



にじいろの笑顔

学校長 海老澤 孝代

「おはようございます。」児童・福祉委員会が登校時に活動をしています。元気でさわやかな挨拶は朝からみんなを笑顔にしてくれます。子どもたちが育てている植物がぐんぐん成長し、2年生は「ミニトマトの実が大きくなってきた。」「実が赤くなった!」とにこにこ一生懸命話してくれます。

6年生は1年生から贈られた『いつもありがとう!きをつけていってきつてね!』のお守りをリュックに付けて、日光修学旅行に行ってきました。華厳の滝や湯滝では、水しぶきがかかるほど水量が多く、木々の緑に映えて、日光の自然の雄大さを感じることができました。また足尾銅山や東照宮なども見学し、歴史的遺産についての学習も深めました。2年越しのキャンプファイヤーや宿舎で共に過ごした時間は、小学校生活の大切な思い出になったことと思います。実行委員会を中心に計画し、自分たちでより良い活動にしていこうという意識の高さを感じられました。時間を見ながら見通しをもって行動したり、グループで声を掛け合ったりしていて、スローガン「にじいろ将軍※」の達成を目標にしたからこそ、飛び切りの笑顔にあふれ充実した二日間となったのだと思います。

学校保健委員会では、『けがの防止をしよう』をテーマに話し合いました。まず、保健委員会から、令和3年度の一年間で1,330件もけがが発生していると報告がありました。次に各クラスから、これからの目標や取り組みが発表されました。合言葉をつくったり時間に余裕をもつ意識を高めたりするなど、工夫していることについて話し合いが進みました。副校長先生からは、「けがをしたら自分が痛い。けがをさせてしまったら心が痛い。どちらも痛い思いをしてしまいます。けがを予防することでみんなが笑顔になります。学校目標の『にじいろのえがお』につながっているのですよ。」という話がありました。一人ひとりが意識を変えて行動することで安全な学校になり、笑顔が増えていくのです。

さて、早くも梅雨が明けました。熱中症に気を付けて、夏休みを迎えたいです。長期の休みだからこそ、自分で計画を立てて取り組み、目標に向けて行動することで、たくさんの笑顔を見ることができないでしょうか。有意義な夏休みになることを願っています。

※【しよ】(しよ)学校生活の思い出をたくさんつくる。

【ぐ】(ぐ)グループで協力する。【ん】(ん)しぜんや文化に親しむ。